

WRC FORUM8 5.28^{THU}-31^{SUN} RALLY JAPAN 2026

開催報告書

2026.7.6改訂版



大会概要

大会名称：FIA世界ラリー選手権 フォーラムエイト・ラリージャパン2026

開催日程：2026年5月28日(木)・29日(金)・30日(土)・31日(日)

主催：トヨタ・モータースポーツ・クラブ (TMSC)/ 豊田市/ 特定非営利活動法人M.O.S.C.O.

公認：国際自動車連盟 (FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)

興行主体：ラリージャパン2026実行委員会 (豊田市、名古屋市、恵那市、トヨタ・モータースポーツ・クラブ、特定非営利活動法人M.O.S.C.O.、豊田まちづくり株式会社)

開催協力団体：愛知県 / 岐阜県 / 岡崎市 / 長久手市 / 設楽町 / 中津川市

開催地：愛知県 (豊田市、名古屋市、岡崎市、設楽町) / 岐阜県 (恵那市、中津川市)

エントリー数：32台 ※参戦台数：32台

オープニングセレモニー：愛知県体育館敷地

サービスパーク/セレモニアルフィニッシュ&表彰式/：豊田スタジアム

スペシャルステージ合計距離：302.82 km / リエゾン合計距離：602.45km / 総走行距離：905.27km

コース概要



(1)SS

日程	会場	SS距離 (km)
5/28 (木)	SD 鞍ヶ池公園シェイクダウン	2.53
5/29 (金)	SS1/4 足助SS	12.90
	SS2/5 伊勢神トンネルSS	24.29
	SS3/6 稲武設楽SS	17.08
5/30 (土)	SS7/12 小原SS	16.44
	SS8/11 恵那SS	21.16
	SS9/10 笠置山SS	19.32
	SS13/14 藤岡SSS	3.19
5/31 (日)	SS15/19 額田SS	20.49
	SS17/18 鞍ヶ池SSS	2.56
	SS16/20 三河湖SS/PS	13.98
	SS合計	302.82

(2)総括表

	SS数	SS(km)	リエゾン(km)	計(km)
5/28	0 SS	0	0	0
5/29	6 SS	108.54	238.07	346.61
5/30	8 SS	120.22	212.15	332.37
5/31	6 SS	74.06	152.23	226.29
合計	20SS	302.82	602.45	905.27

SS…スペシャルステージの略。一般道を閉鎖してタイムアタックを行う区間。

リエゾン…SSとSSの間の移動区間。その国の交通法規を遵守して走行する。

チケット概要



2026年	2月	3月	4月	5月
駿ヶ池公園 SD/SSS 藤岡SSS 山間SS	チケット概要発表… 2月16日(月)	先行販売〈抽選〉 2/16(月)13:00~3/15(日)23:59 全券種〈定価〉 3/19抽選	先行販売〈二次抽選〉 3/23(月)10:00~4/5(日)23:59 全券種〈定価〉 4/8抽選	一般販売〈先着〉 4/11(土)10:00~ 全券種〈定価〉
		開催市町先行〈抽選〉 3/16(月)10:00~3/22(日)23:59 対象市町SS〈定価〉 3/24抽選	インバウンド販売〈先着〉 4/11(土)10:00~ 藤岡SSS・駿ヶ池公園SD	
先行販売〈抽選〉 2/16(月)13:00~3/15(日)23:59 全券種〈定価〉 3/19抽選		先行販売〈二次抽選〉 3/23(月)10:00~4/5(日)23:59 全券種〈定価〉 4/8抽選	一般販売〈先着〉 4/11(土)10:00~ 全券種〈定価〉	
開催市町先行〈抽選〉 3/16(月)10:00~3/22(日)23:59 全券種〈定価〉※豊田市・名古屋市・東海市 3/24抽選		インバウンド販売〈先着〉 4/11(土)10:00~ 4日間セット券〈定価〉		
〈親子無料招待〉一次受付 2/16(月)13:00~3/15(日)23:59 土日各日先着5,000名		〈親子無料招待〉二次受付 3/23(月)10:00~4/5(日)23:59 土日各日先着5,000名	〈親子無料招待〉三次受付 4/11(土)10:00~ 土日各日先着5,000名	
オープンング セレモニー		先行販売〈抽選〉 3/16(月)10:00~4/5(日)23:59 〈無料〉 4/8抽選	一般販売〈先着〉 4/11(土)10:00~ 〈無料〉	開催市町優先販売〈抽選〉 5/11(月)10:00~5/18(月)23:59 〈無料〉※名古屋市 5/20抽選
パートナー販売 取りまとめ申込み 2/16(月)~3/15(日) 全SS/定価、豊スタSP全券種/20%+100円 3/16(月)~4/5(日) オープニングセレモニー/無料				
宿泊プラン〈先着〉 2/16(月)~ 観戦チケット〈先着〉 3/13(金)~ ふるさと納税〈先着〉 2/16(月)~4/19(日)				
ホストタウンパートナー ▷ 営業期間 2/16(月)~4/8(火)まで				
団体販売 ▷ 4/11(土)~ サービスパーク10%引(SSは定価)				

チケット概要



SS日程 SCHEDULE 2026

DAY 1 5/28 THU

鞍ヶ池公園シェイクダウン

NEW オープニングセレモニー

1 豊田市
2 名古屋市

DAY 2 5/29 FRI

NEW SS1/SS4 足助SS 1 豊田市

SS2/SS5 伊勢神トンネルSS 1 豊田市

SS3/SS6 稲武設楽SS 1 豊田市 3 設楽町

DAY 3 5/30 SAT

SS7/SS12 小原SS 1 豊田市

SS8/SS11 恵那SS 4 恵那市

SS9/SS10 笠置山SS 4 恵那市 5 中津川市

NEW SS13/SS14 藤岡SSS 1 豊田市

DAY 4 5/31 SUN

SS15/SS19 額田SS 6 岡崎市

SS17/SS18 鞍ヶ池公園SSS 1 豊田市

SS16/SS20 三河湖SS 1 豊田市

1 豊田市
2 名古屋市

3 設楽町
4 恵那市

5 中津川市
6 岡崎市

オープニングセレモニー 5/28(木)

券種	大人	こども
入場券	無料	無料

※オープニングセレモニーは無料観覧となりますが、限定数のため、入場券制となりますので、お申込みが必要です。

鞍ヶ池公園シェイクダウン 5/28(木) / 鞍ヶ池公園SSS 5/31(日)

券種	大人	こども
観戦券	13,100～	3,600～

藤岡SSS 5/30(土)

券種	大人	こども
観戦券	13,100～	3,600～

各山間SS 5/28(木)～5/31(日)

券種	大人	こども
観戦券(乗車人数により割引あり)	16,100～	

豊田スタジアムサービスパーク入場券 5/28(木)～5/31(日) ※5/30(土)・5/31(日)のみ親子無料招待企画(先着各日5,000名)

券種	大人	こども
入場券(各日)	4,100	2,100
豊スタサービスパーク4日間セット入場券	6,100	3,100

観客動員数

(1) 有料観客

日程	会場	来場者数
5月28日（木）	鞍ヶ池公園SD	1,600
	豊田スタジアムSP	4,800
	名古屋オープニングセレモニー	5,000
5月29日（金）	足助SS	500
	伊勢神トンネルSS	700
	稲武設楽SS	1,100
	豊田スタジアムSP	8,100
5月30日（土）	小原SS	1,100
	恵那SS	3,900
	笠置山SS	2,300
	恵那峡ワンダーランドTFZ	600
	藤岡SSS	5,700
	豊田スタジアムSP	17,600
5月31日（日）	額田SS	1,000
	鞍ヶ池公園SSS	1,800
	三河湖SS/PS	3,200
	豊田スタジアムSP	17,600
		76,600

(2) 沿道応援（4日間合計）

日程	来場者数
5月28日（木）～31日（日）	337,200

観客動員数 **535,000人**



(3) イベント会場

5月28日（木）	豊田市駅周辺	2,900
	豊田市内28交流館ほか	2,900
	オープニングセレモニー	9,000
5月29日（金）	久屋大通公園	5,000
	豊田市駅周辺	2,700
	豊田市内28交流館ほか	2,900
	久屋大通公園	5,000
5月30日（土）	名鉄豊田市駅前（豊田市停車場線）	1,000
	足助のまちなみ	1,000
	稲武中学校前	300
	その他リエゾン	200
	豊田市駅周辺	19,000
	豊田市内28交流館ほか	4,400
5月31日（日）	小原交流館ほか	1,200
	恵那市岩村本通りほか	15,000
	中山道大井宿広場（恵那駅前）	3,800
	名古屋市久屋大通公園	25,000
	その他リエゾン	500
5月31日（日）	豊田市駅周辺	8,000
	豊田市内28交流館ほか	4,400
	岡崎市イオンモール岡崎ほか	7,000
		121,200

ホスピタリティプラン

トップカテゴリの観戦席に加えて、専用ラウンジでの滞在（食事・フリードリンク）や、ゲストとのミート＆グREET、一般では立ち入れないサービスパークのブース内見学・ラリーカーの同乗体験など特別な体験を含んだホスピタリティプログラムも用意。

TEAM EXPERIENCE



出場チームの舞台裏へ

関係者以外は立ち入ることのできないサービスパーク内で、チームエリアやサービス作業の様子を間近で見学。WRC参戦チームの舞台裏を体験できる特別プログラム。

→ ¥120,000/計51名申込（販売率85%）

MOUNTAIN EXPERIENCE



自由度の高い観戦と特別なフィナーレ体験を提供

専用駐車場により、お客様自身のスケジュールでSS観戦を楽しめる商品として販売。最終日のポディウムでの記念撮影も好評を博した。また、販売状況に応じた在庫追加を実施し、需要に合わせた販売を行った。

→ ¥75,000～/計167名申込（販売率104%）

ラリーカー同乗体験



現役ラリードライバーの走りを間近で体感

実際の競技コースを使用し、現役ラリードライバーが運転するラリーカーへ同乗。迫力ある走行を体感できるほか、ご自身のスマートフォンでの撮影も可能とし、思い出に残る特別な体験を提供した。

販売開始後早期に完売するなど、非常に高い人気を集めた。

→ ¥100,000～/計51名申込（販売率101%）

Opening Ceremony Experience



ラリージャパン開幕を特別な環境で体験

オープニングセレモニーを、専用観覧エリアから楽しめるプログラムとして販売。人気コンテンツであるグリッドウォークでは十分な滞在時間を確保し、特別な体験を提供した。専用エリアは高い満足度につながった。

→ ¥38,500/計70名申込（販売率100%）

Ceremonial Finish Experience



ラリージャパンの感動的なフィナーレを特等席で体験

セレモニアルフィニッシュを専用観覧エリアから楽しめるプログラムとして販売。例年、多くの観客が集まり観覧場所の確保が難しい人気コンテンツである中、ゆとりある環境で表彰セレモニーや選手たちのゴールシーンを観覧できる特別な体験を提供した。

→ ¥38,500/計40名申込（販売率100%）

ヘリプラン



ヘリコプターで移動する至福のSS観戦

時間に縛られず、渋滞にも惑わされずSSを最大限に楽しむことができるヘリコプターの遊覧とMOUNTAIN EXPERIENCEを組み合わせた特別プランを提供。

→ ¥253,000～/最少3名/最大5名、計1組4名申込

ENTRY LIST

エントリーリスト

Category カテゴリ	Group グループ	Class クラス	Competitor コンペティター	Car No. 車番	Driver ドライバー	Nationality 国籍	Make/Model 車名
WRC	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	33	Ellyn EVANS (エルフィン・エバンス)	GBR	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	18	Scott MARTIN (スコット・マーティン)	GBR	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT2	5	Sami PAJARI (サミ・パヤリ)	FIN	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	99	Marko SALMINEN (マルコ・サルミネン)	FIN	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	99	Oliver SOLBERG (オリバー・ソルベルグ)	SWE	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	99	Elliott EDMONDSON (エリット・エドモンドソン)	GBR	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	16	Adrien FOURMAUX (アドリアン・フルモール)	FRA	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	16	Alexandre CORIA (アレクサンドル・コリア)	FRA	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	1	Sébastien OGIER (セバスティアン・オジェ)	FRA	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	1	Vincent LANDAIS (ヴィンセント・ランデイス)	FRA	TOYOTA GR Yaris Rally1
WRC2	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	11	Thierry NEUVILLE (ティエリー・ヌビル)	BEL	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	11	Martijn WYDAEGHE (マーティン・ワイダヘ)	BEL	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	20	Hayden PADDON (ヘイデン・パドドン)	NZL	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	20	John KENNARD (ジョン・ケナード)	NZL	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	95	Jon ARMSTRONG (ジョン・アームストロング)	IRL	FORD Puma Rally1
	Rally1	RC1	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	95	Shane BYRNE (シェーン・バーン)	IRL	FORD Puma Rally1
	Rally1	RC1	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	55	Joshua MCERLEAN (ジョシュア・マクアールラン)	IRL	FORD Puma Rally1
	Rally1	RC1	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	55	Eoin TREACY (エーオン・トレイシー)	IRL	FORD Puma Rally1
	Rally2	RC2	NIKOLAY GRYAZIN	21	Nicolay GRYAZIN (ニコライ・グリアジン)	BUL	LANCIA Ypsilon HF
	Rally2	RC2	NIKOLAY GRYAZIN	21	Konstantin ALEKSANDROV (コンスタンティン・アレクサンドロフ)	KGZ	LANCIA Ypsilon HF
WRC3	Rally2	RC2	TOYOTA ESPAÑA	22	Alejandro CACHÓN (アレハンドロ・カション)	ESP	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	TOYOTA ESPAÑA	22	Borja ROZADA (ボルハ・ロサダ)	ESP	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	TOKSPORT WRT	23	Emil LINDHOLM (エミール・リンホルム)	FIN	SKODA Fabia RS
	Rally2	RC2	TOKSPORT WRT	23	Gabriel MORALES (ガブリエル・モラレス)	BRA	SKODA Fabia RS
	Rally2	RC2	DIEGO DOMÍNGUEZ	24	Diego DOMÍNGUEZ (ディエゴ・ドミンゲス)	PAR	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	DIEGO DOMÍNGUEZ	24	Rogelio PEÑATE (ロヘリオ・ペニャテ)	ESP	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	25	Romet JÜRGENSON (ロメット・ユルゲンソン)	EST	FORD Fiesta MkII
	Rally2	RC2	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	25	Slim OJA (スリム・オヤ)	EST	FORD Fiesta MkII
	Rally2	RC2	ANDREA LAFARJA	26	Andrea LAFARJA (アンドレア・ラファルジャ)	PAR	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	ANDREA LAFARJA	26	Andrés BLANCO (アンドレス・ブランコ)	ESP	TOYOTA GR Yaris

国記号
 BEL ベルギー BUL ブルガリア ESP スペイン EST エストニア FIN フィンランド FRA フランス
 GBR イギリス GRC ギリシャ IRL アイルランド JPN 日本 KGZ キルギス NZL ニュージーランド
 PAR パラグアイ POR ポルトガル SWE スウェーデン

Category カテゴリ	Group グループ	Class クラス	Competitor コンペティター	Car No. 車番	Driver ドライバー	Nationality 国籍	Make/Model 車名
WRC2	Rally2	RC2	PRINTSPORT	27	Yuki YAMAMOTO (山本龍紀)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	PRINTSPORT	27	James FULTON (ジェームズ・フルトン)	IRL	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	R2RX YAHAGI RACING TEAM	28	Hiroki ARAI (新井大輝)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	R2RX YAHAGI RACING TEAM	28	Hiroki TACHIKUI (立久井大輝)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	NORHIKO KATSUTA	29	Northiko KATSUTA (菊田範紀)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	NORHIKO KATSUTA	29	Takahiro YASUI (保井雅宏)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	FUMIO NUTAHARA	30	Fumio NUTAHARA (牧田源太郎)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	FUMIO NUTAHARA	30	Shuugo AZUMA (末盛将)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	OSAMU FUKUNAGA	31	Osamu FUKUNAGA (福本将)	JPN	SKODA Fabia RS
	Rally2	RC2	OSAMU FUKUNAGA	31	Misako SAIDA (西田美咲子)	JPN	SKODA Fabia RS
WRC3	Rally2	RC2	SATOSHI IMAI	32	Satoshi IMAI (今井聡)	JPN	CITROEN C3
	Rally2	RC2	SATOSHI IMAI	32	Yuki OGAWA (小川由起)	JPN	CITROEN C3
	Rally3	RC3	GEORGIOS VASILAKIS	34	Georgios VASILAKIS (ゲルギオス・ヴァシラキス)	GRC	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	GEORGIOS VASILAKIS	34	Allan HARRYMAN (アラン・ハリマン)	IRL	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	GHJUVANNI ROSSI	35	Ghjuvanni ROSSI (ジュヴァンニ・ロッシ)	FRA	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	GHJUVANNI ROSSI	35	Kyllan SARMEZAN (キラン・サルメザン)	FRA	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	NICOLAS OTTO	36	Nicolas OTTO (ニコラス・オッター)	GER	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	NICOLAS OTTO	36	Hugo MAGALHÃES (ウーゴ・マガリャンエス)	POR	FORD Fiesta Rally3
	NAT	JR2	K-ONE RACING TEAM	37	Yuta YAMAMOTO (山本悠太)	JPN	TOYOTA Rally3
	NAT	JR2	K-ONE RACING TEAM	37	Shizuka TAKEHARA (竹田静香)	JPN	TOYOTA Rally3
National	NAT	JR2	TOKUO WORKS RACING	38	Katsuhiko TSUTSUI (津又克彦)	JPN	SUZUKI 86
	NAT	JR2	TOKUO WORKS RACING	38	Takashi MOTOHASHI (本橋貴博)	JPN	SUZUKI 86
	NAT	JR3	TOKUO WORKS RACING	39	Tsuyoshi OGAWA (小川剛)	JPN	Swift
	NAT	JR3	TOKUO WORKS RACING	39	Yuya YAMAMOTO (山本祐也)	JPN	TOYOTA Swift
	NAT	JR1	TEAM BRIDE	40	Yasuyuki SASAKI (佐々木雄行)	JPN	Yaris
	NAT	JR1	TEAM BRIDE	40	Yuki OHTSUKA (大塚裕司)	JPN	TOYOTA Yaris
	NAT	JR3	TEAM BRIDE	41	Yoshikazu INO (井野貴一)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	NAT	JR3	TEAM BRIDE	41	Kazuki SAKAI (堺一輝)	JPN	TOYOTA GR Yaris
	NAT	JR3	D-SPORT RACING	42	Taisuke AIHARA (相原泰祐)	JPN	DAIHATSU Yaris
	NAT	JR3	D-SPORT RACING	42	Azumi UEHARA (上原あずみ)	JPN	DAIHATSU Yaris
National	NAT	JR2	SNGC RALLY TEAM	43	Yoshinobu MITSUYAMA (満山晋広)	JPN	Copen
	NAT	JR2	SNGC RALLY TEAM	43	Masahiko SHIMAZU (島津雅彦)	JPN	SUZUKI Swift

スケジュール

2026/5/28 THU

TIME	SS & WRC EVENT	サービスパーク		
		FAN ZONE	SOUTH	EAST
7:00				
8:00				
9:00	韃ヶ池公園シェイクダウン 8:01~ P1(主にRally1)			
10:00	10:01~ P1以外のプライオリティクルー			
11:00	11:01~ ノンプライオリティクルー			
11:00	メディアイベント 11:00~	11:00 OPEN		
12:00			パブリックビューイング (シェイクダウン)	
13:00				オートクワップ セッション 13:00~
14:00			フードエリア ラリー大学 出展ブース	
15:00				
16:00				
17:00				
18:00	オープニングセレモニー 18:00~会場:愛知県体育館		パブリックビューイング(オープニングセレモニー)	
19:00			19:00 CLOSE	

DAY 1 2026/5/29 FRI

TIME	SS & WRC EVENT	サービスパーク		
		FAN ZONE	SOUTH	EAST
7:00				
8:00	SS1 尾路SS 8:03~			
9:00	SS2 伊勢湾トンネルSS 8:46~			
10:00	SS3 稲武温泉SS 10:09~			
11:00		11:00 OPEN		
12:00			フードエリア ラリー大学 出展ブース	
13:00				サービス 12:35頃~
14:00	SS4 足助SS 13:57~		パブリックビューイング(足助SS)	
15:00	SS5 伊勢湾トンネルSS 14:40~		パブリックビューイング(伊勢湾トンネルSS)	
16:00	SS6 稲武温泉SS 16:03~		パブリックビューイング(稲武温泉SS)	
17:00				
18:00				
19:00				ミートザクルー サービス 18:45頃~
20:00				サービス 18:28~
			20:30 CLOSE	

DAY 2 2026/5/30 SAT

TIME	SS & WRC EVENT	サービスパーク		
		FAN ZONE	SOUTH	EAST
6:00				早朝サービス 6:18~
7:00				
8:00	SS7 小原SS 7:41~			
9:00	SS8 恵那SS 8:54~			
10:00			10:00 OPEN	
11:00	SS9 笠置山SS 10:35~		パブリックビューイング(笠置山SS)	
12:00		タイヤ フィッティングゾーン 場所: 恵那競輪場	フードエリア ラリー大学 出展ブース	
13:00	SS10 笠置山SS 13:05~		パブリックビューイング(笠置山SS)	
14:00	SS11 恵那SS 14:38~		パブリックビューイング(恵那SS)	
15:00				
16:00	SS12 小原SS 15:56~		パブリックビューイング(小原SS)	
17:00				
18:00	SS13/SS14 鈴鹿SS 17:15~/17:38~		パブリックビューイング(鈴鹿SS)	
19:00				ミートザクルー サービス 18:33~
20:00			20:30 CLOSE	

DAY 3 2026/5/31 SUN

TIME	SS & WRC EVENT	サービスパーク		
		FAN ZONE	SOUTH	EAST
6:00				早朝サービス 7:01~
7:00				
8:00	SS15 額田SS 8:14~			
9:00	SS16 三河湖SS 9:05~			
10:00			10:00 OPEN	
11:00	SS17/18 韃ヶ池公園SS 10:13~/10:32~		パブリックビューイング (韃ヶ池公園SS)	
12:00				サービス 11:30頃~
13:00	SS19 額田SS 12:30~		パブリックビューイング(額田SS)	
14:00				
15:00	SS20 三河湖SS・ウルフパワーステージ 14:15~		パブリックビューイング (三河湖SS/LIVE TV Podium)	
16:00		LIVE TV Podium		
17:00			フードエリア ラリー大学 出展ブース	
18:00	セレモニアルフィニッシュ&表彰式			
19:00			19:00 CLOSE	

マーシャル／ボランティア



➤ マーシャル

- ・ 465名が参加

➤ 競技ボランティア（マーシャルサポーター）

- ・ 623名が参加（延べ1,313名）

➤ 各市町ボランティア

- ・ 豊田市 : 延べ 236名
- ・ 恵那市 : 延べ 430名
- ・ 岡崎市 : 延べ 71名

➤ ボランティア向け講習会

- ・ 研修会（オンライン）
- ・ ライセンス講習会
（マーシャルサポーターのうち希望者のみ受講）



メディア登録者数



➤国内メディア **346人**
（内訳）TV - 238人
デジタルメディア等 - 108人

➤海外メディア **151人**
（内訳）WRCメディア - 148人
（チーム、ラジオ等）
デジタルメディア等 - 3人



環境への取組 ～環境にやさしい大会を目指して～

①クリーンエネルギーを使用した大会運営

- ・水素発電、太陽光発電、バイオディーゼル発電などのエネルギーに加え、グリーン電力証書を活用し、ラリージャパンで使用するすべての電力を100%クリーンエネルギーで運営。
- ・メインイン会場である豊田スタジアムの西イベント広場では、通常の発電機を使用せず、すべてバイオディーゼル発電機で運営。

②環境に優しい素材を積極的に使用／廃棄物の削減

- ・飲食ブースで提供する器類は脱プラスチック素材を使用。
- ・デジタルマップの活用で、紙の使用を大幅に削減。

③来場に伴う観戦客等が排出するCO₂の削減

- ・観客及び関係者に対し、公共交通機関の利用や乗り合いを推奨するとともに、観戦チケットに大会運営におけるCO₂排出量をオフセットする費用を含め、Jクレジットを活用したオフセットを実施する。

④山林保全

- ・山林を保全していくことが、カーボンニュートラルを達成するうえでも非常に大切であるため、山が果たす役割を観客や地元の小中学生等に伝えている。

⑤こどもたちへの教育

- ・関係自治体等の小中学生にラリー教室を通じた環境学習を実施予定。
- ・ラリーの魅力と共に、世界大会が地元で開催されること、ラリージャパンが環境にやさしい取組に挑戦していることを未来をつくるこどもたちへ伝える。



Rally Week Events



競技コース

Kuragaike Park SD (鞍ヶ池公園SD)



Asuke SS (足助SS)



Isegami's Tunnel SS (伊勢神トンネルSS)



Inabu Shitara SS (稲武設楽SS)



競技コース

Obara SS (小原SS)



Ena SS (恵那SS)



Mt. Kasagi SS (笠置山SS)



Fujioka SSS (藤岡SSS)



競技コース/LIVE TV PODIUM

Nukata SS (額田SS)



Kuragaike Park SSS (鞍ヶ池公園SSS)



Lake Mikawako SS/PS (三河湖SS/PS)



LIVE TV PODIUM







サービスパーク (豊田スタジアム)



オートグラフセッション (サイン会)



メディア・ペン（公開取材対応）



ミート・ザ・クルー（ステージトークショー）



エンタメ企画（ラリー大学）

ラリー大学 体験ラリーへようこそ!

このイベントは、ラリー競技を楽しく学べる体験型イベントです。会場内には、ラリーの魅力を感じられるさまざまな体験ブースがあります。スタンプラリー形式で各ブースを巡りながら、「見る」「触れる」「体験する」ことで、ラリーの世界を五感で楽しむことができます。体験を通して合計10単位（スタンプ）以上を集めてゴールへ！卒業証書と素敵な記念品をプレゼントします。さあ、あなたもラリー大学の学生として、ラリーの魅力を感じながら「卒業」を目指しましょう！

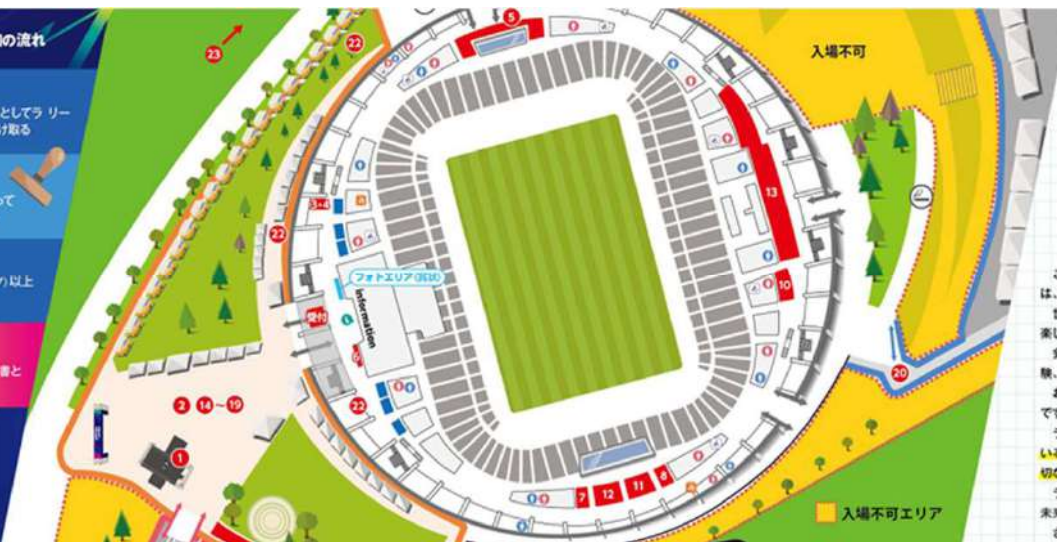
参加の流れ

STEP1.
受付で入学の証としてラリー大学ノートを受け取る

STEP2.
各体験ブースを巡ってスタンプを集める

STEP3.
合計10単位（スタンプ）以上集めてゴールへ！

GOAL!!
スタッフが確認後、卒業証書と記念品を受け取る



入場不可

入場不可エリア

入学おめでとうございます。ようこそ、ラリー大学へ。



ここ豊田スタジアムは、今日から皆さんにとって特別な“キャンパス”です。ラリー大学は、モータースポーツの魅力を「見て・触れて・体験して」学べる場所。世界ラリー選手権(WRC)のスピリットを感じながら、クルマづくりの技術や挑戦する心を楽しく体験してもらうことを目的としています。会場内には、クイズラリーやドライビングシミュレーター、実際のマシンに乗り込む乗車体験、メカニック気分を味わえる整備体験など、さまざまな“授業”が用意されています。お子さまにはクラフトコーナーやぬいぐるみ、ファミリーで楽しめるご当地グルメフェスも開催中です。ラリーは、自然を舞台に人とマシンが力を合わせて競う競技です。コースの先に何が待っているのか——その不確実さを恐れず進む姿勢こそが、ラリーの魅力であり、人生にも通じる大切な学びだと思います。ラリー大学が皆さんにとってラリーを知る最初のステージであり、これからのモビリティの未来を考えるきっかけになることを願っています。さあ、一緒に、走り出しましょう。

ラリー大学 学長 勝田 照夫



23コンテンツ 延べ参加者数35,923人

豊田スタジアム出展



パートナーブース出展



キッチンカー



ラリージャパンマーチャナイズ

セレモニアルフィニッシュ & 表彰式



パートナー

Title Partner

FORUM8

Gold Partner



Bronze Partners



Official Supporters & Official Suppliers



Media Partners



- タイトルパートナー 1 社
- ゴールドパートナー 1 社
- ブロンズパートナー 4 社
- オフィシャルサポーター & サプライヤー 2 2 社
- メディアパートナー 9 社

ホストタウンパートナー/サポーター

株式会社アイサク	シンク・エンジニアリング株式会社	トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
愛三工業株式会社	株式会社隣内工業所	豊田鉄工株式会社
アイシン高丘株式会社	新明工業株式会社	豊田電気株式会社
愛知環状鉄道株式会社	スーパーやまのぶ	豊田プレステージホテル
あいち豊田農業協同組合	スポーツ品 やまもと	トヨタ紡織広瀬株式会社
愛知皮革工業株式会社	住友ゴム工業株式会社	トリニティ工業株式会社
愛中理化工業株式会社	住友ゴム工業株式会社 名古屋工場	中日本高速道路株式会社
愛知陸運株式会社	青協建設株式会社	株式会社名古屋銀行
浅井鉄工株式会社	株式会社西三交通	名古屋東部陸運株式会社
株式会社アラキ製作所	関谷醸造株式会社	名古屋特産品株式会社
アルインコ株式会社	株式会社ゼロワンカンパニー	日器電機株式会社
株式会社アレスグループ	株式会社豊都	株式会社丹羽鉄工所
株式会社アレス岡崎	セントラルホールディングス株式会社	人形の山田屋
株式会社アレス春日井	太陽建設株式会社	服部ダイカスト工業株式会社
株式会社アレス知立	大家工業株式会社	株式会社ハットリマーキング
株式会社アレス豊田	大日通儀株式会社	東山フィルム株式会社
株式会社市川建工店	大豊工業株式会社	ひまわりネットワーク株式会社
株式会社伊藤工務店	大豊精機株式会社	ビューテック株式会社
イビデン株式会社	株式会社太陽社	株式会社フィールダー
岩村醸造株式会社	株式会社高木工業所	株式会社フカデン
恵那防災株式会社 GARAGE EB-ARK	谷汲整骨院	株式会社フジタ
株式会社 FTS	中央精機株式会社	フタバ産業株式会社
大矢開発株式会社	中部電力パワーグリッド株式会社	豊栄交通株式会社
オカタ産業株式会社	澤エアポートライン株式会社	豊三工業株式会社
株式会社OTec	一般社団法人TCCM	豊生ブレーキ工業株式会社
小野電気株式会社	株式会社ティン TEIN, INC.	ホテルトヨタキャッスル
かすてら徳川本店・松阪牛ステーキ徳川	株式会社テクナス	株式会社前田シェルサービス
株式会社神谷プラスチック	株式会社デジタ	三河商事株式会社
カリツー株式会社	株式会社東海理化学	ミクスネットワーク株式会社
株式会社川平屋	東海理化学NEXT株式会社	株式会社三菱UFJ銀行 豊田支店
竜岡工業株式会社	東京スバル 株式会社	未来屋合同会社
株式会社キャロッセ	東洋工業株式会社	明光化成工業株式会社
株式会社協豊製作所	株式会社トヨタエンタプライズ	明治安田 名古屋マーケット開発部
協和ダンボール株式会社	豊田化学工業株式会社	株式会社メイドー
株式会社緑の森コーポレーション	株式会社トヨタ ガズレーシング ディベロップメント	株式会社メンテック
株式会社クラチスタオ	豊田市駅前開発株式会社	株式会社モダン装束
株式会社建重製作所	豊田市駅前通り南開発株式会社	矢作産業株式会社
幸和工業株式会社	豊田市鉄工田地協同組合	株式会社山岡ハウジング
小島プレス工業株式会社	豊田商工会議所	山崎製パン株式会社
株式会社CoDrive Works	豊田信用金庫	山梨スバル自動車株式会社
ころもタクシー	株式会社豊田スタジアム	株式会社ユーネットランス
株式会社金剛製作所	トヨタ生活協同組合	横山興業株式会社
有限会社藤投観摩	豊田段ボール工業株式会社	利達工業株式会社
三栄工業株式会社	トヨタT&S建設株式会社	豪栄工機株式会社
		横浜ゴム株式会社

➤ ホストタウンパートナー/サポーター
133社
(豊田市・名古屋市・恵那市・岡崎市)

Promotion Events



大会概要発表会

2/16(月) ミッドランドホール(名古屋市)



名古屋駅直結の会場には、約50名の報道関係者が詰めかけました。

概要発表に続き、トークステージとして全日本ラリー選手権で活躍する大竹直生選手登壇。

WRC参戦経験やフィンランドでのトレーニングを語り、ラリージャパンについては「コーナーが多くテクニカルで、ペースノート作成が非常に難しい。春開催のため苔による路面の滑りやすさにも注意が必要」とコメント。

観客の応援が力になると述べました。

最後に東海民放5局のアナウンサーが応援メッセージを送り、発表会を締めくくりました。



プロモーション実績 (抜粋)



RALLY三河湾2026

📅 2026.2.28, 3.1

📍 蒲郡市内



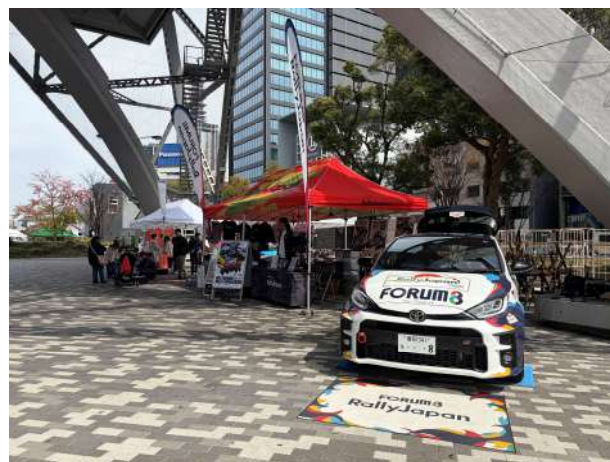
国内最高峰の全日本ラリー選手権の開幕戦として開かれるこの大会のメイン会場となるラグーナ蒲郡にPRブースを出展しました。

フォーラムエイト号の展示に加え、公式グッズ販売、ステッカー配布を行いました。

あいちこうあんフェス2026

📅 2026.3.20

📍 名古屋市 久屋大通公園



昨年に引き続きPRブースを出展しました。このイベントは、主に新学期を迎える児童やその保護者を対象に、様々な角度から交通安全啓発を行い、交通安全防止に貢献することを目的としています。

ラリージャパンのPRブースでは車両展示や公式グッズ販売を行いました。トヨタ名古屋自動車大学校からは自動車の空気圧充填体験などのブースも出展され、会場は多くの来場者でにぎわいを見せました。

名古屋市東山動植物園春まつり

📅 2026.3.28, 3.29

📍 名古屋市 東山動植物園



今年で76回目となる東山動植物園春まつりに、ラリージャパンとして初出展しました。当日は、子ども連れからお年寄りの方まで多くの方に出展エリアに立ち寄りいただきました。

ラリーカーのレプリカ車等の展示、WRCと縁のある園内の動物を巡り、スタンプを重ね捺して1枚の絵を完成させるスタンプラリー、車両技術体験など、幅広い世代の方にラリーの魅力を感じていただけるコンテンツを展開しました。



フォーラムエイト・ラリージャパン応援フェス@Hisaya-odori Park

📅 5/22(金),23(土) 📍 久屋大通公園

ファンの皆様とともに”応援の輪“を広げることを目的としてラリーカーの展示を行ったほか、TOYOTA GAZOO Racing WORLD RALLY TEAMの勝田貴元選手とコ・ドライバーのアーロン・ジョンストン選手を招き、サファリ・ラリー・ケニアおよびクロアチア・ラリーでの2連勝を祝福するとともに、トークショーを開催しました。



FORUM8 Rally Japan Street Session 2026

5/25(水)

豊田市駅前通り

ラリージャパン2026開幕に先立ち、大会直前のファンイベントとして開催し、多くの人が訪れました。

ラリーカーの展示のほか、トップカテゴリーに参戦予定の9名のドライバーが登場し、インタビューやサイン会等を実施しました。



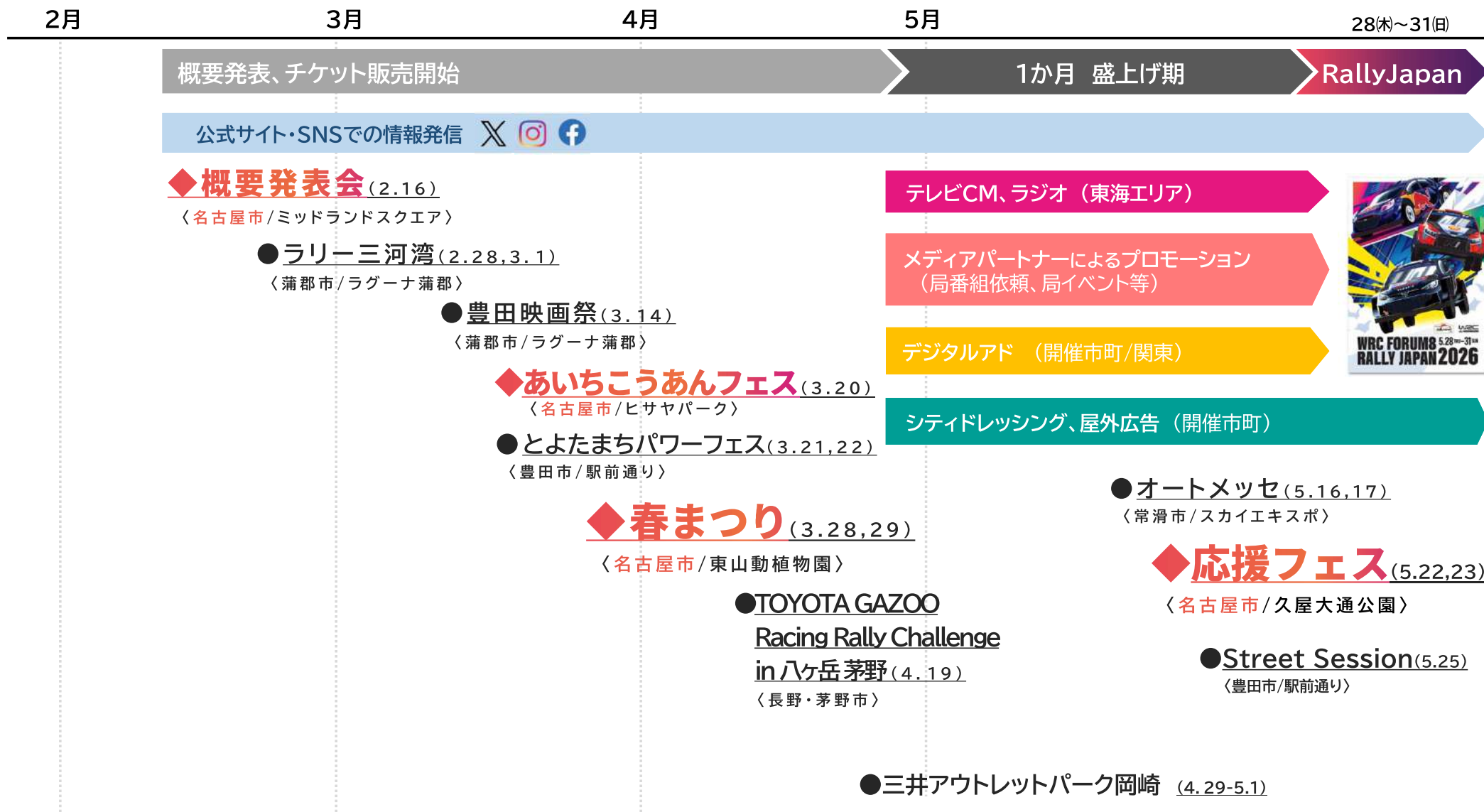
フォーラムエイト・ラリージャパンメタバース2026



5月16日に小中学生を対象とした「ラリー大学オンラインキャンパス」を開催したほか、新たなコンテンツとして、「デジタル3Dスタンプラリー」、「ラリーゲームチャレンジ」を公開しました。



プロモーション スケジュール



プロモーション イベント実績 (19件)

開催日	イベント名	開催場所
1/25	えなSDGsフェスタ	岐阜県恵那市
2/16	概要発表会	愛知県名古屋市
2/28-3/1	ラリー三河湾	愛知県蒲郡市
3/1	岩村ひな祭り（蔵開き）	岐阜県恵那市
3/20	あいちこうあんフェス2026	愛知県名古屋市
3/28,3/29	東山動植物園 春まつり	愛知県名古屋市
3/29	三井アウトレットパーク岡崎	愛知県岡崎市
4/4	恵那峡さくらまつり	岐阜県恵那市
4/17-4/20	いいとも愛知フェア	愛知県名古屋市
4/19	TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge in 八ヶ岳 茅野	長野県茅野市

開催日	イベント名	開催場所
4/19	恵那峡ハーフマラソン	岐阜県恵那市
4/25-4/26	「高橋尚子杯」 ぎふ清流ハーフマラソン2026	岐阜県岐阜市
5/3	ちょっとおんさい祭り・光秀まつり	岐阜県恵那市
5/16,5/17	オートメッセin愛知	愛知県名古屋市
5/22,5/23	フォーラムエイト・ラリージャパン 応援フェス@Hisaya-odori Park	愛知県名古屋市
5/25	FORUM8 Rally Japan Street Session 2026	愛知県豊田市
5/27	サービスパーク等見学会	愛知県豊田市
5/28-5/30	パブリックビューイング	愛知県名古屋市
5/29-5/31	岐阜県庁舎での 大会LIVE映像等放映	岐阜県岐阜市

プロモーション シティドレッシング

直前盛上げ期

RJ本番

概要発表会（2/16頃～）

1 か月前からの掲出（5/1頃～）

当日（5/28～）

<ポスター>



※B2サイズ
関係者・各施設へ配布

<HOST CITY ロゴ>



※関係6市町 + 愛知・岐阜

<街路灯フラッグ>



<デザインマンホール蓋>



<電車内バナー>



<名古屋市市営地下鉄全駅ポスター掲示>
※上小田井、上飯田駅は除く



<応援手旗（沿道応援）>



<駅前ウェルカムフォトスポット>



<公道_横断幕>



<駅前シンボルアーチ>



<駅前ウェルカムフォトアーチ>



サービスパーク周辺マップ



マップPV
259,704

スポットPV
197,674

利用ユーザー数
135,601

TAKA WON THE RALLY!!

勝田貴元、悲願のWRC初優勝！
砂塵と泥濘を乗り越えサファリに響いた「君が代」

WRCのトップを走るドライバーは、品質の高いドライバー。その中でも、最も有名なドライバーは、勝田貴元（勝田）だ。彼は、WRCのトップを走るドライバーとして、多くのファンから支持されている。彼は、WRCのトップを走るドライバーとして、多くのファンから支持されている。彼は、WRCのトップを走るドライバーとして、多くのファンから支持されている。

[illegible][illegible]

プレスリリース一覧

件数：21件（2026.1.9～2026.5.31）
（内訳）PR18件/インフォメーション2件



通番	発表日	表題
PR-1	2026/1/9	ボランティア募集開始のお知らせ
INFO-2	2026/1/23	「大会概要発表会」のご案内
PR-3	2026/2/13	開催効果について
PR-4	2026/2/16	「フォーラムエイト・ラリージャパン2026」開催概要 発表
INFO-5	2026/3/9	メディア申請に関するオンライン説明会のご案内
PR-6	2026/3/10	3月13日から「ホスピタリティ・プログラム」第1弾を発売
PR-7	2026/3/13	オープニングセレモニー入場チケット申込スケジュールの変更について
PR-8	2026/4/8	FORUM8 Rally Japan Metaverse 2026（第1弾）
PR-9	2026/4/15	4月17日から「ホスピタリティ・プログラム」第2弾を発売
PR-10	2026/4/20	名古屋市でのオープニングイベント及びオープニングセレモニー観覧チケットのお知らせ
PR-11	2026/4/24	観戦チケット一部追加販売決定のお知らせ
PR-12	2026/4/24	豊田スタジアムの各種エンタメ企画（第2弾）を発表
PR-13	2026/4/24	4月25日から「ホスピタリティ・プログラム」第3弾を発売
PR-14	2026/5/1	5月2日から「ホスピタリティ・プログラム」第4弾を発売
PR-15	2026/5/5	世界のトップドライバーが日本に集結 フォーラムエイト・ラリージャパン2026エントリーリストを発表
PR-16	2026/5/8	「Rally Japan Street Session 2026」開催のお知らせ
PR-17	2026/5/14	「フォーラムエイト・ラリージャパン応援フェス@Hisaya-odori Park」開催のお知らせ
PR-18	2026/5/15	豊田スタジアムの各種エンタメ企画（第3弾）を発表
PR-19	2026/5/18	FORUM8 Rally Japan Metaverse 2026（第2弾）
PR-20	2026/5/18	5月19日から「ホスピタリティ・プログラム」第5弾を発売
PR-21	2026/5/19	名古屋市でのオープニングイベントに関する詳細情報のお知らせ



Three examples of Japanese racing game covers are shown. The first two are for '2025年F1マシンズ' (2025 F1 Machines) and feature a red and white racing car. The third is for '2025年F1マシンズ' (2025 F1 Machines) and features a blue and white racing car. The covers are arranged in a slightly overlapping manner.

[illegible]

Media Value

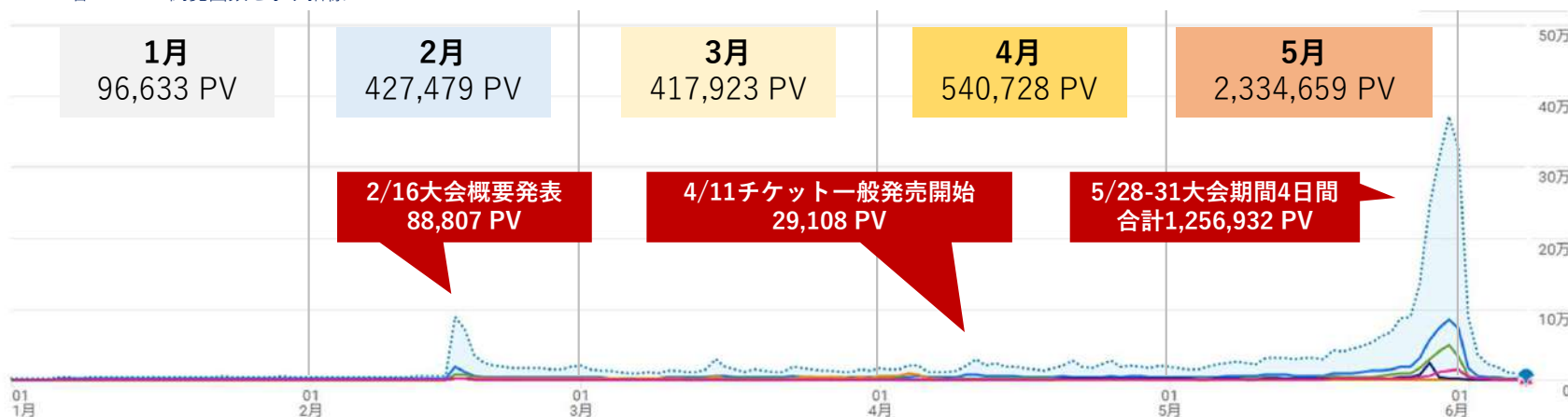


オウンドメディア(公式HP)



ページビュー(PV)数の推移 | 2026年1月～

PV：各ページの閲覧回数を示す指標



1月から5月
381万PV



▼ 開幕前



▼ 大会期間中



メディア露出 (テレビ)



テレビ朝日



NHK



ABEMA

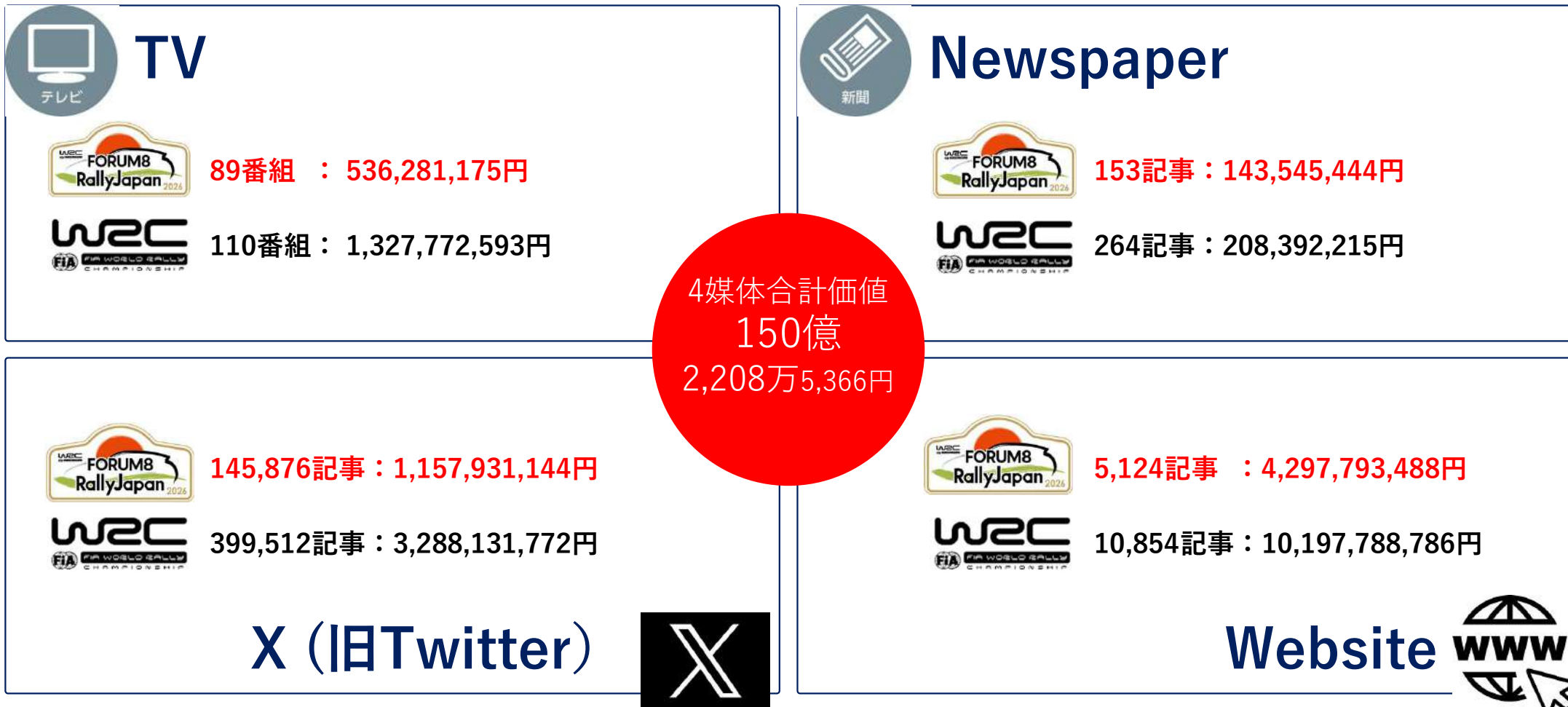


J SPORTS

メディア露出の「価値」



■ 広告換算 ※日本モニター調査（2026年1月～6月）



※  4媒体合計「価値」 : 6,135,551,251円

経済波及効果



経済波及効果総額 約 1 5 0 億 1 4 0 0 万円

単位：百万円

	総消費額	直接効果	一次波及	二次波及	総合効果
観戦者	3,910.5	3,497.6	2,576.0	1,549.8	7,623.4
主催者等	2,639.2	2,517.6	1,152.1	1,373.1	5,042.9
参加チーム	1,141.0	1,071.2	760.8	515.5	2,347.5
合計	7,690.8	7,086.5	4,488.9	3,438.5	15,013.8

※小数第2位以下を四捨五入した値を示している。